

会場: 中央大学・後楽園キャンパス5号館

日時		A会場 (5534教室)
9/9 (日)	13:00~ 16:00	チュートリアルセッション 「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」
	16:30~ 18:00	市民講演会 「我が国におけるデータサイエンティストの活躍状況」

		A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場
		5534教室	5533教室	5233教室	5234教室	5333教室	5334教室	5335教室	5336教室
9/10 (月)	10:00~ 10:15	統計関連学会連合大会開会式 (A会場)							
	10:30~ 12:00	統計関連学会連合大会プレナリーセッション (A会場)							
	13:00~ 15:00	(24) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演	生物統計(1)	(15) 大規模データの活用におけるプライバシー保護の現状と課題	(26) ソフトウェア・デモンストレーションセッション	English Session (1): Economics and Business Statistics	公的・民間統計(1)	コンペティションセッション(1)	計量経済学・計量ファイナンス
	15:30~ 17:30	(19) 日本統計学会スポーツ統計分科会企画セッション「東京オリンピック・パラリンピックに向けて統計家が出来ること」	生物統計(2)	(25) データリレーション&マッチング: データベース結合の方法論と実践	(04) 応用統計学会学会賞授賞式、受賞者講演	English Session (2): Model Selection and Theoretical Statistics	公的・民間統計(2)	コンペティションセッション(2)	時系列解析
9/11 (火)	10:00~ 12:00	(16) 日本計量生物学会シンポジウム「計量生物学の将来展望: 数理・データ科学研究者との交流から見えるもの」	生物統計(3)	(23) 日本統計学会統計教育委員会企画セッション「次期学習指導要領における体系的統計分野の学びとその教員養成」	(18) ベイズ推論とスパースモデリングに基づく情報計測融合	(08) Wakimoto Session: CIPS-JSS-KSS International Session for Young Scholars	公的・民間統計(3)	コンペティションセッション(3)	線形モデル
	13:00~ 15:00	(02) 日本統計学会 各賞授賞式および受賞者記念講演	生物統計(4)	空間統計	(13) 社会科学におけるビッグデータの分析: グローバル及びナショナル	(12) New Trends in Bayesian Perspective	公的・民間統計(4)	コンペティションセッション(4)	
	15:30~ 17:30	(02) 日本統計学会 各賞授賞式および受賞者記念講演	(22) データ科学から迫る生命医学研究のフロンティア	経済・経営統計(1)	多変量解析(1)	English Session (3): Machine Learning	統計理論一般	コンペティションセッション(5)	
9/12 (水)	10:00~ 12:00	(03) 応用統計学会企画セッション「統計的因果推論—基本的なアイデアから最近の発展まで—」	(17) 地震ビッグデータ解析の最前線	経済・経営統計(2)	多変量解析(2)	(09) 2018 CSA-KSS-JSS Joint International Sessions (1): Machine Learning	マーケティング	ノンパラメトリック解析	分布論
	13:00~ 15:00	(06) 大学及び大学院におけるデータサイエンス教育	(01) 若手向けセッション: 研究者への道	(07) アクチュアリアル・サイエンスと統計的諸問題	多変量解析(3)	(10) 2018 CSA-KSS-JSS Joint International Sessions (2): Bayesian Analysis	モデル選択	ベイズ統計	分割表・統計理論一般
	15:30~ 17:30	特別企画セッション「データサイエンスの展望」		情報幾何とベイズ統計	多変量解析(4)	(11) 2018 CSA-KSS-JSS Joint International Sessions (3): High Dimensional Analysis	統計教育		
	17:40~ 18:10	コンペティションセッション表彰式 (B会場)							
	18:45~ 20:45	懇親会 (東京ドームホテル B1F「シンシア」)							
9/13 (木)	10:00~ 12:00	(14) 日本計量生物学会企画セッション「動き出した医療ビッグデータの現状と将来を探る」		(20) アジアの公的マイクロ統計の活用(1)	機械学習(1)	English Session (4): Medical Statistics and Biostatistics	教育・心理統計	多変量解析(5)	漸近理論(1)
	13:00~ 15:00	(05) 統計数理研究所医療健康データ科学研究センター「医療統計学のフロンティア」		(21) アジアの公的マイクロ統計の活用(2)	機械学習(2)	English Session (5): Spatial Statistics and Nonparametrics	計算機統計	データマイニング	漸近理論(2)

2018 年度 統計関連学会連合大会プログラム

(下線は報告者)

9 月 9 日 (日) (Sep. 9, Sun.)

A 会場 (5534 教室) 13:00~16:00 チュートリアルセッション

テーマ: 「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」

講演者: 新井 紀子 (国立情報学研究所) 尾崎 幸謙 (筑波大) 登藤 直弥 (筑波大)

A 会場 (5534 教室) 16:30~18:00 市民講演会

テーマ: 「我が国におけるデータサイエンティストの活躍状況」

講演者: 上村 崇 (株) ALBERT/データサイエンティスト協会理事)

9 月 10 日 (月) (Sep. 10, Mon.) 10:00~12:00

A 会場 (5534 教室) 10:30~12:00 統計関連学会連合大会プレナリーセッション (赤池メモリアルレクチャー)

オーガナイザー: 栗原 考次 (統計関連学会連合大会組織委員長)

樋口 知之 (統計数理研究所長)

座長: 樋口 知之 (統計数理研究所長)

司会: 栗原 考次 (統計関連学会連合大会組織委員長)

討論者: 中島 上智 (国際決済銀行)

Christopher D. Glynn (ニューハンプシャー大)

1. Bayesian Forecasting of Multivariate Time Series: Model Scalability, Structure Uncertainty and Decisions
Mike West (デューク大)

9 月 10 日 (月) (Sep. 10, Mon.) 13:00~15:00

A 会場 (5534 教室) 13:00~15:00 (24) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演

オーガナイザー: 大 森 崇 (神戸大)

菅 波 秀 規 (興和 (株))

田 栗 正 隆 (横浜市立大)

船渡川 伊久子 (統計数理研究所)

座長: 服部 聡 (大阪大)

1. 地域がん登録データ解析における二重頑健生存時間推測法
小向 翔 (大阪大)
2. 正規分布の分散における優越性と同等性のベイズ流指標および F 検定の p 値との関係
土居 正明 (京都大)

B 会場 (5533 教室) 13:00~15:00 生物統計 (1)

座長: 水田 正弘 (北海道大)

1. シンボリックデータ解析と探索的メタアナリシスについて
水田 正弘 (北海道大)
2. ボディマス指数の信頼性の検証
池上 孝則 (東京大)
3. 複数の評価者による対応のあるクラスターデータの割合の差の非劣性検定のための標本サイズの推定
佐伯 浩之 (富士フイルム RI ファーマ (株))
4. 医学看護研究の統計相談からみた研究デザイン教育の現状
大橋 渉 (愛知医科大)
5. 変数選択付きカーネル密度比推定に基づく多施設の予後予測解析
松井 孝太 (理化学研究所)
6. 死因の競合の下での放射線の影響による死亡年齢の短縮 (Reduction of Death Age due to Radiation under Competing Cause of Death)
Eiji Nakashima (Research Institute for Radiation Epidemiology and Biostatistics (RIREB))

水田 正弘 (北海道大)

池上 孝則 (東京大)

佐伯 浩之 (富士フイルム RI ファーマ (株))

大橋 渉 (愛知医科大)

三嶋 秀行 (愛知医科大)

松井 孝太 (理化学研究所)

熊谷 亘 (理化学研究所)

金森 研太 (名古屋工業大)

錦見 満暁 (名古屋大)

金森 敬文 (東京工業大)

Eiji Nakashima (Research Institute for Radiation Epidemiology and Biostatistics (RIREB))

Eiji Nakashima (Research Institute for Radiation Epidemiology and Biostatistics (RIREB))

Eiji Nakashima (Research Institute for Radiation Epidemiology and Biostatistics (RIREB))

C 会場 (5233 教室) 13:00~15:00 (15) 大規模データの利活用におけるプライバシー保護の現状と課題

オーガナイザー: 佐井 至道 (岡山商科大)

伊藤 伸介 (中央大)

座長: 稲葉 由之 (明星大)

討論者: 中川 裕志 (東京大)

星野 伸明 (金沢大)

1. 医療情報の匿名加工に関する取り組みと課題

木村 映善 (国立保健医療科学院)

2. 大規模移動履歴の特徴と匿名加工方法
正田 敏朗 (トヨタ IT 開発センター, 東京大)
3. 高次元の公的統計データにおけるプライバシー保護をめぐって
伊藤 伸介 (中央大)
寺田 雅之 (NTT ドコモ)
4. リスクの高いデータの秘匿について
佐井 至道 (岡山商科大)

D会場 (5234 教室) 13:00~15:00 (26) ソフトウェア・デモンストレーションセッション

- 座長: 谷岡 健資 (和歌山県立医科大)
1. 基礎学力強化と就職筆記試験対策のための e ラーニングの活用について
鈴木 麻未 (ライズ (株))
 2. JMP 14 による探索的データ解析と新機能の紹介
大井 英生 (SAS Institute Japan (株))
 3. 新製品のご紹介 深層学習 デザインツール Deep Learner
小木 しのぶ ((株) NTT データ数理システム)
 4. 多重代入法を用いたパラメータ推定 (Stata)
高 英模 ((株) ライトストーン)
 5. 教育研修・中規模データ分析のための機械学習ソフトウェア「JUSE-StatWorks/V5 機械学習手法編 (教育研修版)」のご紹介
犬伏 秀生 ((株) 日本科学技術研修所)
 6. データ分析プラットフォーム「Kknife」のご紹介
高橋 敦郎 (インフォコム (株))

E会場 (5333 教室) 13:00~15:00 English Session (1): Economics and Business Statistics

- Chair: Michiko Miyamoto (Akita Prefectural University)
1. Predicting Credit Risk for Japanese SMEs with a Neural Network Model
Michiko Miyamoto (Akita Prefectural University)
Masakazu Ando (Chiba Institute of Technology)
 2. Other Financial Corporations Survey in Japan -- Compilation Measures and Recent Features --
Haruko Kato (Bank of Japan)
Daiki Date (Bank of Japan) Keita Takemura (Bank of Japan)
 3. Empirical Analysis of Realized GARCH and Realized SV Models
Chao Lu (Waseda University)
 4. Sequential Estimation for Strongly Stationary AR(p) Process
Tao Junfan (Yokohama National University)
Keiji Nagai (Yokohama National University) Kotaro Hitomi (Kyoto Institute of Technology) Yoshihiko Nishiyama (Kyoto University)
 5. Detecting the Number of Factors in Non-stationary Errors-in-Variables Models
Naoto Kunitomo (Meiji University)
Seisho Sato (University of Tokyo)
 6. Stochastic Model of Inter-purchase Time with Mental Accounting Effect
Kazuhiro Miyatsu (University of Tsukuba)
Tadahiko Sato (University of Tsukuba)

F会場 (5334 教室) 13:00~15:00 公的・民間統計 (1)

- 座長: 守屋 邦子 (日本銀行)
1. 公的統計の品質に関する最近の海外動向 ―第 9 回公的統計の品質に関する欧州会合での話題を中心に―
守屋 邦子 (日本銀行)
 2. 深層学習による衛星画像認識を活用した土地利用の推計
神宮司 一誠 (京大)
飯山 将晃 (京大) 山口 幸三 (京大) 吉田 嘉雄 (京大) 仙田 徹志 (京大)
 3. 統計データの二次的利用における統計センターの取組
岡田 茂雄 (統計センター)
 4. ミクロデータにおける攪乱的手法の有効性に関する比較研究
吉武 透 (統計センター)
伊藤 伸介 (中央大) 菊池 亮 (NTT) 阿久津 文香 (総務省)
 5. 都道府県別生命表における平均寿命の地域差等に関する分析
六車 史 (厚生労働省)
大村 達哉 (厚生労働省) 中井 亮平 (厚生労働省) 首藤 陽平 (厚生労働省)
 6. データサイエンス普及の隘路
柴田 里程 ((株) データサイエンスコンソーシアム, 慶應義塾大)

G会場 (5335 教室) 13:00~15:00 コンペティションセッション (1)

- 座長: 星野 崇宏 (慶應義塾大)
1. PU 学習とベイズ推論に基づく逆合成解析
郭 中梁 (総合研究大学院大)
吉田 亮 (統計数理研究所)
 2. 非整数ポラリティに対する統計的推測
高島 哲也 (大阪大)
深澤 正彰 (大阪大) Rebecca Westphal (ETH Zürich)
 3. ガンマ分布のパラメータの推定量の陽的バイアス補正とその検証
小平 悠水 (中央大)
鎌倉 稔成 (中央大)
 4. 傾向スコアを応用した広告効果の推定について

- 高橋 拓也 (秋田県立大)
宮本 道子 (秋田県立大)
5. スパース構造の下でのミニマックス予測分布
金子 亮也 (東京大)
駒木 文保 (東京大)
6. Fused Lasso を用いた地域分類 ～マンションの賃料に対する地域効果のモデリング～
大石 峰暉 (広島大)
福井 敬祐 (大阪医科大) 岡村 健介 ((株)東京カンテイ) 伊藤 嘉道 ((株)東京カンテイ) 柳原 宏和 (広島大)

H会場 (5336 教室) 13:00～15:00 計量経済学・計量ファイナンス

- 座長：林 高樹 (慶應義塾大)
1. 高頻度金融市場におけるリード・ラグ関係の多時間スケール解析
林 高樹 (慶應義塾大)
小池 祐太 (東京大)
2. サッカーくじの予想の時系列変動について
新井 啓 (明海大)
3. Intertemporal CAPM and horizon-specific risk prices in the Japanese stock markets
木下 亮 (東京経済大)
4. 内生変数のある確率的オフセット計数回帰モデル：入院総日数への応用
石原 庸博 (大阪経済大)
5. 個別株による Rational GARCH モデルの実証分析
高石 哲弥 (広島経済大)

————— 9 月 10 日 (月) (Sep. 10, Mon.) 15:30～17:30 —————

A会場 (5534 教室) 15:30～17:30

(19) 日本統計学会スポーツ統計分科会企画セッション「東京オリンピック・パラリンピックに向けて統計家ができること」

- オーガナイザー：小泉 和之 (横浜市立大)
酒折 文武 (中央大)
- 座長：小泉 和之 (横浜市立大)
1. フェンシング競技におけるパフォーマンス分析～東京オリンピックに向けた取り組み～
千葉 洋平 (公社) 日本フェンシング協会)
2. 2020 に向けた新しいスポーツエコシステムの可能性～問題解決型データサイエンティストが求められている～
宮田 裕生 (アピームコンサルティング (株))
3. 東京オリンピック・パラリンピックの横浜市が目指すものについて統計家ができること
沼上 直輝 (横浜市役所)
大庭 伸仁 (横浜市役所) 小泉 和之 (横浜市立大)
4. バスケットボール 3x3 における取り組みと東京オリンピック・パラリンピックに向けて
酒折 文武 (中央大)
岡田 忠 (一社) アルポラーダ)

B会場 (5533 教室) 15:30～17:30 生物統計 (2)

- 座長：根本 明日香 (帝京大)
1. 限定されたサンプリングデザインのための母集団薬物動態モデル構築での共変量選択の方法
根本 明日香 (帝京大)
2. 抗がん剤の併用第 1 相試験における Continual Reassessment Method (CRM) の事前分布の設定
柴山 和弘 (ヤンセンファーマ (株))
今村 大 (ヤンセンファーマ (株))
3. 早期臨床試験の QTc 間隔データに対する薬物濃度-反応モデル
渡橋 靖 (東海大)
熊谷 雄治 (北里大) 塩境 一仁 (第一三共 (株))
4. バイオマーカー層別化デザインでの検定戦略：アダプティブエンリッチメントデザインの可能性について
杉谷 利文 (アステラス製薬 (株))
5. がん第 1 相試験の 2 剤併用療法に対するベイズ流ノンパラメトリックアプローチ
矢田 真城 (エイツーヘルスケア (株))
6. 脳画像を用いた疾患関連解析における効果サイズ推定
江本 遼 (名古屋大)
川口 淳 (佐賀大) 松井 茂之 (名古屋大)

C会場 (5233 教室) 15:30～17:30 (25) データリレーション&マッチング：データベース結合の方法論と実践

- オーガナイザー：山下 智志 (統計数理研究所)
- 座長：山下 智志 (統計数理研究所)
1. ビッグデータ時代におけるデータベース結合の目的・方法・効果
山下 智志 (統計数理研究所)
2. 海外の公的統計や行政記録情報に関するデータリンケージの現状について
伊藤 伸介 (中央大)
3. ロジックモデルを用いた複数企業データベースの結合方法
高部 勲 (総合研究大学院大)
4. 異時点の経済センサスをリンケージした情報に基づく事業所の廃業・事業転換
高橋 雅夫 (総務省)
5. 統計的データ融合の諸手法と応用例について

星野 崇宏 (慶應義塾大)

D会場 (5234 教室) 15:30~17:30 (04) 応用統計学会学会賞授賞式, 受賞者講演

オーガナイザー: 井元 清哉 (東京大)

青木 敏 (神戸大)

座長: 青木 敏 (神戸大)

1. ノイズ共変量に対するロバスト設計法と関連する話題
佃 康司 (東京大)
2. グラフィカル・モデリングに基づくマハラノビス・タグチ法
大久保 豪人 (早稲田大)

E会場 (5333 教室) 15:30~17:30 English Session (2): Model Selection and Theoretical Statistics

Chair: Tomonari Sei (University of Tokyo)

1. A general index for admission decisions
Tomonari Sei (University of Tokyo)
2. Non-Asymptotic Properties of Sparse Approximate Factor Models
Benjamin Poignard (Osaka University)
Yoshikazu Terada (Osaka University, RIKEN)
3. Variable Selection Consistency in Kernel Methods using shrinkage parameters
Takafumi Kanamori (Tokyo Institute of Technology)
Kota Matsui (RIKEN) Wataru Kumagai (RIKEN) Kenta Kanamori (Nagoya Institute of Technology)
4. Model selection under SCAD and MCP based on approximate message passing
Ayaka Sakata (The Institute of Statistical Mathematics)
Tomoyuki Obuchi (Tokyo Institute of Technology)
5. Reappraisal on the estimation of parameters of the hybrid lognormal distribution
Shigeru Kumazawa (Former JAERI/JNES/NSC)
6. Robust change point detection by self-weighted GEL method
Fumiya Akashi (Waseda University)

F会場 (5334 教室) 15:30~17:30 公的・民間統計 (2)

座長: 佐藤 忠彦 (筑波大)

1. POS データを活用した商業動態統計の速報性向上に関する研究
佐藤 忠彦 (筑波大)
牧本 直樹 (筑波大) 齋藤 敬 (経済産業省) 武井 明則 (PwC)
2. 匿名データ作成のための最適な境界値: 経済統計データに基づく実証分析
千葉 亮太 (一橋大)
白川 清美 (一橋大) 阿部 穂日 (統計センター)
3. データ融合の手法に基づく全国消費実態調査の年平均値の推定
柴田 卓也 (総務省)
落合 牧子 (総務省) 星野 崇宏 (慶應義塾大)
4. 「卸売サービス価格指数」の作成方法について
井上 萌希 (日本銀行)
長田 充弘 (日本銀行) 高川 泉 (日本銀行)
5. 企業向けサービス価格指数・2015 年基準改定の基本方針
高川 泉 (日本銀行)
篠崎 公昭 (日本銀行) 井上 萌希 (日本銀行)

G会場 (5335 教室) 15:30~17:30 コンペティションセッション (2)

座長: 南 美穂子 (慶應義塾大)

1. 平均値シフトの性質
山崎 遼也 (京大)
田中 利幸 (京大)
2. 時空間 GARCH モデル
佐藤 宇樹 (東北大)
松田 安昌 (東北大)
3. Estimation for affine term structure with smooth transition
椋木 伸吾 (大阪大)
大屋 幸輔 (大阪大)
4. Adaptive maximum-likelihood-type estimation for discretely observed diffusion processes with observational noise
Shogo Nakakita (大阪大)
Masayuki Uchida (大阪大)
5. 潜在確率過程の相関推定量について
木村 晃敏 (東京大)
6. 複数の高次元確率ベクトル間の無相関性の検定
小川 颯 (大阪府立大)
兵頭 昌 (大阪府立大) 西山 貴弘 (専修大)

H会場 (5336 教室) 15:30~17:30 時系列解析

座長: 田野倉 葉子 (明治大)

1. 株式市場のトレンド要因分析
田野倉 葉子 (明治大)
佐藤 整尚 (東京大) 北川 源四郎 (東京大)
2. 注視点時系列のマーク付き点過程によるモデリング

- 渋江 遼平 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
 米家 惇 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
- 多変量季節調整法の開発
 北川 源四郎 (東京大)
 国友 直人 (明治大) 田野倉 葉子 (明治大) 佐藤 整尚 (東京大) 長尾 大道 (東京大)
 - INAR(p)過程における変化点検出
 泉澤 佑 (慶應義塾大)
 白石 博 (慶應義塾大)
 - Sequential Unit Root Test in AR(p) Model
 Keiji Nagai (横浜国立大)
 Yoshihiko Nishiyama (京都大) Kotaro Hitomi (京都工芸繊維大) Tao Junfan (横浜国立大)
 - 高次元時系列の球面性検定
 Liu Yan (京都大)
 Yurie Tamura (早稲田大) Masanobu Taniguchi (早稲田大)

————— 9月11日(火) (Sep. 11, Tue.) 10:00~12:00 —————

A会場 (5534 教室) 10:00~12:00

(16) 日本計量生物学会シンポジウム「計量生物学の将来展望：数理・データ科学研究者との交流から見えるもの」

オーガナイザー：松井 茂之 (名古屋大)

山中 竹春 (横浜市立大)

座長：松井 茂之 (名古屋大)

山中 竹春 (横浜市立大)

- 生物・医学分野の新たな展開：データを中心とした拡がり/繋がりに
 松井 茂之 (名古屋大)
- 計量生物学における高次元統計解析の可能性
 青嶋 誠 (筑波大)
 矢田 和善 (筑波大) 仲木 竜 ((株) Rhelixa)
- 計量生物学との交流からもたらされる数理統計研究の広がり・深化
 二宮 嘉行 (統計数理研究所)
- 社会科学と医学における統計的方法論の共通性と今後の発展：動的介入デザインを中心として
 星野 崇宏 (慶應義塾大)
- Selective Inference を用いた不均一データ分析のための統計的推論
 竹内 一郎 (名古屋工業大)
 井上 茂乗 (名古屋工業大) 梅津 佑太 (名古屋工業大) 坪田 庄真 (名古屋大)

B会場 (5533 教室) 10:00~12:00 生物統計 (3)

座長：馬場 崇充 (塩野義製薬 (株))

- セミパラメトリックな因果推論におけるモデル選択
 馬場 崇充 (塩野義製薬 (株))
- ジェネリック医薬品からジェネリック医薬品への変更時の提案
 早川 正信 (久留米大)
 小向 翔 (大阪大) 柳川 堯 (久留米大)
- Risk based monitoring のリスク指標に対する Bayes 流接近法の評価
 萩原 駿祐 (小野薬品工業 (株))
 尾崎 寿昭 (小野薬品工業 (株)) 富金原 悟 (小野薬品工業 (株))
- MCP-Mod を用いた国際共同用量反応試験における日本人集団の例数設計法の提案
 松浦 健太郎 (ヤンセンファーマ (株))
 鄭 日川 (ヤンセンファーマ (株)) 白石 亜矢子 (ヤンセンファーマ (株)) 斎藤 有希 (ヤンセンファーマ (株))
 今村 大 (ヤンセンファーマ (株)) 右京 芳文 (ヤンセンファーマ (株))
- ランダムフォレストを用いた系列処置に対する因果的効果の推定
 中村 知繁 (慶應義塾大)
 南 美穂子 (慶應義塾大)
- 二値検出データと地理分布データの統合による生態群集の広域個体数推定
 深谷 肇一 (国立環境研究所)
 楠本 間太郎 (琉球大) 塩野 貴之 (琉球大) 藤沼 潤一 (琉球大) 久保田 康裕 (琉球大)

C会場 (5233 教室) 10:00~12:00

(23) 日本統計学会統計教育委員会企画セッション「次期学習指導要領における体系的統計分野の学びとその教員養成」

オーガナイザー：竹内 光悦 (実践女子大)

藤井 良宜 (宮崎大)

渡辺 美智子 (慶應義塾大)

座長：竹内 光悦 (実践女子大)

- 算数科で求められる統計教育とその実現のための教員養成・研修の在り方
 川上 貴 (宇都宮大)
- 高等学校における統計教育と教員養成について
 青山 和裕 (愛知教育大)
- 新中学校学習指導要領での統計教育と教師教育
 藤井 良宜 (宮崎大)

D会場 (5234 教室) 10:00~12:00 (18) ベイズ推論とスパースモデリングに基づく情報計測融合

オーガナイザー：岡田 真人（東京大）
長尾 大道（東京大）
日野 英逸（統計数理研究所）

座長：永田 賢二（産業技術総合研究所）
五十嵐 康彦（科学技術振興機構）

1. ベイズ推論が切り開く情報計測の地平
岡田 真人（東京大）
永田 賢二（産業技術総合研究所）
2. ガウス過程回帰による X 線スペクトル測定の効率化
上野 哲朗（量子科学技術研究開発機構）
日野 英逸（統計数理研究所） 小野 寛太（高エネルギー加速器研究機構）
3. スパース回帰を用いた全地球マグマ化学組成の分類と特徴抽出
上木 賢太（海洋研究開発機構）
日野 英逸（統計数理研究所） 桑谷 立（海洋研究開発機構）
4. 大規模データ同化に基づく鉄鋼材料組織予測と計測デザイン
伊藤 伸一（東京大）
長尾 大道（東京大） 糟谷 正（東京大） 井上 純哉（東京大）
5. 情報計測の高度化に向けた統計的・機械学習的アプローチの今後の展望
長尾 大道（東京大）
日野 英逸（統計数理研究所）

E会場（5333 教室）10:00~12:00 (08) Wakimoto Session: CIPS-JSS-KSS International Session for Young Scholars

Organizer: Yasuhiro Omori (University of Tokyo)

Chair: Yufen Huang (National Cheng Kung University)

1. Sequential Test Planning for Polymer Composites
I-Chen Lee (National Cheng Kung University)
2. Semiparametric distribution function estimation using polynomial functions
Jongho Im (Yonsei University, Korea)
Kosuke Morikawa (Osaka University) Ha Hyung-Tae (Gachon University)
3. Kernel Estimation for Panel Data with Heterogeneous Dynamics
Takahide Yanagi (Hitotsubashi University)
Ryo Okui (NYU Shanghai)
4. Dissimilarity for functional data clustering based on smoothing parameter commutation
Tzeng ShengLi (National Sun Yat-sen University)
5. Uncertainty quantification using Bayesian neural networks in classification: Application to ischemic stroke lesion segmentation
Kwon Yongchan (Seoul National University)
Joong-Ho Won (Seoul National University) Kim Beom Joon (Seoul National University Bundang Hospital)
Paik Myunghee Cho (Seoul National University)
6. Information criteria for nonnormalized models
Takeru Matsuda (University of Tokyo)

F会場（5334 教室）10:00~12:00 公的・民間統計（3）

座長：鈴木 俊光（内閣府）

1. 分配QNAにおける家計貯蓄率とその変動要因に関する国際比較
鈴木 俊光（内閣府）
2. 政府統計の所得集計データからの相対的貧困率の推定
周藤 純（統計センター）
3. 高齢者における貧困リスクの予測分析
石田 和也（(株)タクミインフォメーションテクノロジー）
白川 清美（一橋大）
4. 全国消費実態調査 4 回分の匿名データから擬似マイクロデータの作成
高橋 行雄（BioStat 研究所（株））
5. Web 調査データに基づく事後層化を用いた「あおぞら・上智シニア消費指数（原系列）」の算出
竹内 明香（上智大）
浦川 弘亨（上智大） 新井 範子（上智大）

G会場（5335 教室）10:00~12:00 コンペティションセッション（3）

座長：飯塚 誠也（岡山大）

1. 位相的データ解析を用いた非定常時系列の変動特性の可視化とクラスタリング
黒木 裕鷹（東京理科大）
塩濱 敬之（東京理科大）
2. トピックモデルによるソーシャルネットワーク分析
五十嵐 未来（東北大）
照井 伸彦（東北大）
3. Calibrated Kolmogorov-Smirnov 検定の近似分布と不偏性
羽生田 文登（東京理科大）
村上 秀俊（東京理科大）
4. オンライン学習におけるディリクレ過程
水間 浩太郎（大阪大）
濱田 悦生（大阪大）
5. 季節調整モデルにおける多重周期季節成分の推定
羽場 智哉（東京大）
長尾 大道（東京大） 伊藤 伸一（東京大）

6. 外部周辺情報を利用した異質性のある因果効果の識別と推定

高畑 圭佑 (慶應義塾大)
星野 崇宏 (慶應義塾大)

H会場 (5336 教室) 10:00~12:00 線形モデル

座長: 佃 康司 (東京大)

1. 二つの一般リッジ推定量を等しくする共分散構造とその応用

佃 康司 (東京大)
倉田 博史 (東京大)

2. MMRM (Mixed-effects Model Repeated Measures) におけるブートストラップ法を用いた高次漸近理論に基づく近似推測手法

右京 芳文 (ヤンセンファーマ (株))
野間 久史 (統計数理研究所)

3. 活性化関数と回帰関数の性能と人の認知からの評価

柳本 武美 (統計数理研究所)

4. ミンククジラの身体データを例とした粗密がある空間データでの Fused Lasso による空間効果の推定

福井 敬祐 (大阪医科大)
山村 麻理子 (広島大) 柳原 宏和 (広島大) Hiroko Solvang (Institute of Marine Research) Nils Oien (Institute of Marine Research)
Tore Haug (Institute of Marine Research)

5. Clustered data に対するグループ化有限混合モデル

菅澤 翔之助 (東京大)

6. 関数型説明変数を伴う混合効果モデルにおける平滑化パラメータの選択

道家 悠太 (大阪府立大)
林 利治 (大阪府立大)

————— 9月11日 (火) (Sep. 11, Tue.) 13:00~15:00 —————

A会場 (5534 教室) 13:00~15:00 (02) 日本統計学会 各賞授賞式および受賞者記念講演

オーガナイザー: 西郷 浩 (早稲田大)

座長: 西郷 浩 (早稲田大)

1. 多変量ポラリティモデルのベイズ推定

大森 裕浩 (東京大)

2. Mechanism of missing data analysis

狩野 裕 (大阪大)

B会場 (5533 教室) 13:00~15:00 生物統計 (4)

座長: 下川 敏雄 (和歌山県立医科大)

1. 生存時間研究における治療効果分類のための生存時間樹木法の開発

下川 敏雄 (和歌山県立医科大)

2. 依存打ち切りを考慮した生存木構築について

下川 朝有 (東京理科大)
宮岡 悦良 (東京理科大)

3. 単変量 Cox 回帰にもとづく遺伝子選択と複合共変量による生存期間の予測

江村 剛志 (国立中央大 (台湾))
松井 茂之 (名古屋大)

4. 区間打ち切りを考慮した平均生存期間の推定

棚瀬 貴紀 (大鵬薬品工業 (株))
安藤 宗司 (東京理科大) 寒水 孝司 (東京理科大)

5. the joint frailty-copula model を用いた動的予測: ワイブル分布による長期予測モデルの検討

篠原 紗也華 (北里大)
江村 剛志 (国立中央大 (台湾)) 道前 洋史 (北里大) 竹内 正弘 (北里大)

6. 混合ハザードモデル

大前 勝弘 (京都大)
江口 真透 (統計数理研究所)

C会場 (5233 教室) 13:00~15:00 空間統計

座長: 小林 景 (慶應義塾大)

1. 回帰項を含む同時空間自己回帰モデルにおける最尤推定

力丸 佑紀 (早稲田大)
柴田 里程 ((株) データサイエンスコンソーシアム)

2. 時空間統計モデルを用いた横浜市における救急出場件数の予測

三枝 祐輔 (横浜市立大)
三角 俊裕 (横浜市立大) 窪田 和己 (横浜市立大) 山中 竹春 (横浜市立大) 藤田 豊 (横浜市消防局) 金子 由佳 (横浜市消防局)

3. パーシステントホモロジーによる地震データ解析

中島 捷 (慶應義塾大)
小林 景 (慶應義塾大)

4. 大規模空間データに対する Linear Projection を用いた多重解像度近似

平野 敏弘 (関東学院大)

5. クリギング法のための非凸最適化に基づく観測点選択

石川 大智 (東京大)
伊藤 伸一 (東京大) 長尾 大道 (東京大)

6. A non-parametric regression model for analysis of spherical vector fields and its application to ionospheric HF radar data
Shin'ya Nakano (統計数理研究所)
Tomoaki Horii (名古屋大) Kanako Seki (東京大) Nozomu Nishitani (名古屋大)

D会場 (5234 教室) 13:00~15:00 (13) 社会科学におけるビッグデータの分析：グローバル及びナショナル

オーガナイザー：松原 望 (東京大)

猪口 孝 (桜美林大, 東京大)

座長：猪口 孝 (桜美林大, 東京大)

松原 望 (東京大)

1. 原子力発電所の未来についてのグローバル分析-原子力発電所の未来は進歩か廃炉か？
猪口 孝 (桜美林大, 東京大)
松原 望 (東京大)
2. アメリカ大統領選についてのグローバル分析-あなたがアメリカ人ならヒラリーかトランプのどちらに投票するか？
猪口 孝 (桜美林大, 東京大)
松原 望 (東京大)
3. Typology of Asian States' Quasi-Legislative Behavior since 1945 on the basis of some 50 odd Asian countries' willingness to join multilateral treaties in six policy domains: peace, commerce, human rights, labor, intellectual property, the environment
T.Q. Le Lien (ベトナム・フエ大学)
4. Typology of Asian societies gauged by life satisfaction with sixteen items of life domains, aspects and styles
猪口 孝 (桜美林大, 東京大)

E会場 (5333 教室) 13:00~15:00 (12) New Trends in Bayesian Perspective

Organizer: Shuhei Mano (The Institute of Statistical Mathematics)

Chair: Shuhei Mano (The Institute of Statistical Mathematics)

1. Optimal Bayesian Minimax Rates for Unconstrained Large Covariance Matrices
Jaeyong Lee (Seoul National University, Republic of Korea)
2. Full Bayesian inference for dependent nonparametric priors
Federico Camerlenghi (University of Mirano-Bicocca, Italy)
3. Bayesian modeling of random effects covariance matrix in baseline-logit random effects models
Keunbaek Lee (Sungkyunkwan University, Republic of Korea)
Jiyeong Kim (Sungkyunkwan University, Republic of Korea)
4. Non-asymptotic Bayesian minimax adaptation in several nonparametric models
Keisuke Yano (University of Tokyo)
Fumiyasu Komaki (University of Tokyo)
5. Empirical Risk Minimization and Stochastic Gradient Descent for Relational Data
Victor Veitch (Columbia University, USA)

F会場 (5334 教室) 13:00~15:00 公的・民間統計 (4)

座長：小巻 泰之 (大阪経済大)

1. 雇用関連統計からみた労働需給と賃金動向～職業安定業務統計を中心に
小巻 泰之 (大阪経済大)
2. 就業者の労働時間の参考系公表について-生産性分析に資する労働投入量の計測-
由井 謙二 (内閣府)
3. 労働力調査における外れ値対応の試み
小田 大輔 (総務省)
白松 千明 (総務省統計局)
4. 我が国における勤務間インターバルの状況 -社会生活基本調査からわかること-
石井 竜太 (総務省)
長尾 伸一 (統計センター) 永井 恵子 (総務省) 野村 大輔 (総務省)
5. 訪日観光客がもたらす地域観光業における労働市場への影響
張 一鼎 (一橋大)
白川 清美 (一橋大)
6. AI 家電製品が近未来における日本の女性に与える家事労働時間への影響
李 敏杰 (一橋大)
白川 清美 (一橋大)

G会場 (5335 教室) 13:00~15:00 コンペティションセッション (4)

座長：松井 秀俊 (滋賀大)

1. 意思決定問題へのダイバージェンスを用いた統計学的アプローチ
倉田 澄人 (大阪大)
濱田 悦生 (大阪大)
2. Group Lasso 型罰則項を伴う重み付き残差平方和の最小化に基づく多変量線形回帰モデルの推定
小田 凌也 (広島大)
柳原 宏和 (広島大)
3. 高次元データにおける正規分布の平均ベクトルの縮小推定
湯浅 良太 (東京大)
久保川 達也 (東京大)
4. カテゴリカルデータに対する解釈しやすいクラスター視覚化法の提案
高岸 茉莉子 (同志社大)
Michel van de Velden (University Rotterdam)
5. 離散選択実験における多項ロジットモデルの適合度検定のための計算代数統計的アプローチ
濱田 将樹 (東京大)
清 智也 (東京大)

A会場 (5534 教室) 15:30~17:30 (02) 日本統計学会 各賞授賞式および受賞者記念講演

オーガナイザー: 西郷 浩 (早稲田大)

座長: 西郷 浩 (早稲田大)

1. 実現ボラティリティのモデル化と推定・予測について
浅井 学 (創価大)
2. 大標本・高次元漸近理論による情報量規準の一致性の評価について
柳原 宏和 (広島大)
3. On the asymptotic structure of Brownian motions with a small lead-lag effect
小池 祐太 (東京大)

B会場 (5533 教室) 15:30~17:30 (22) データ科学から迫る生命医科学研究のフロンティア

オーガナイザー: 島村 徹平 (名古屋大)

新井田 厚司 (東京大)

白石 友一 (国立がん研究センター研究所)

座長: 島村 徹平 (名古屋大)

1. がん微小環境における細胞間相互作用のモデリング
島村 徹平 (名古屋大)
阿部 興 (名古屋大)
2. 状態空間モデルを用いた時系列ヘルスケアデータの解析と応用
長谷川 嵩矩 (東京大)
3. トピックモデルによる腸内細菌叢とパーキンソン病の関連分析
阿部 興 (名古屋大)
島村 徹平 (名古屋大)
4. 腫瘍内不均一性の中立性の判定問題
新井田 厚司 (東京大)
5. がんゲノム・トランスクリプトームの統合解析
白石 友一 (国立がん研究センター研究所)

C会場 (5233 教室) 15:30~17:30 経済・経営統計 (1)

座長: 安藤 雅和 (千葉工業大)

1. 東京都内の主要駅周辺ホテルの稼働率推定とプラン分析
安藤 雅和 (千葉工業大)
津田 博史 (同志社大) 一藤 裕 (長崎大)
2. 小規模山林所有世帯の特性-住宅・土地統計調査の調査票乙による分析-
松下 幸司 (京都大)
山口 幸三 (京都大) 吉田 嘉雄 (京都大) 仙田 徹志 (京都大)
3. ヘドニックモデルによる中古マンション価格の分解と各地域特性
大槻 健太郎 (一橋大)
横内 大介 (一橋大)
4. スーパーマーケットの店舗選択に関する解析
山田 浩喜 (岐阜聖徳学園大)
佐藤 忠彦 (筑波大)
5. Holt-Winters 法の拡張及び妥当性の検証
本庄 駿平 (慶應義塾大)
鈴木 秀男 (慶應義塾大)
6. オートローンをを用いた財務管理モデルの事例研究
鈴木 友季也 (東海大)
朝日 弓未 (東海大)

D会場 (5234 教室) 15:30~17:30 多変量解析 (1)

座長: 山田 隆行 (鹿児島大)

1. 2群の線形判別法に関する誤判別確率の高次元漸近ロバストネスについて
山田 隆行 (鹿児島大)
櫻井 哲朗 (諏訪東京理科大) 藤越 康祝 (広島大)
2. 2次判別関数に関する高次元漸近近似の誤差限界
藤越 康祝 (広島大)
3. Effect of nonnormality for the null distribution of T2-type test statistic based on two-step monotone sample under elliptical distributions
首藤 信通 (神戸大)
4. 正準判別分析における一致性を持つ高次元変数の選択法
鈴木 裕也 (広島大)
小田 凌也 (広島大) 柳原 宏和 (広島大) 藤越 康祝 (広島大)
5. 階層一般化線形モデルの尤度方程式のラプラス近似について
上野 哲矢 (広島大)
若木 宏文 (広島大)
6. 一般化された母集団分布からの大標本高次元データに基づく共分散行列の構造についての検定
山田 隆行 (鹿児島大)
姫野 哲人 (滋賀大)

E会場 (5333 教室) 15:30~17:30 English Session (3): Machine Learning

Chair: Masaaki Imaizumi (The Institute of Statistical Mathematics)

1. Deep Neural Networks Learn Non-Smooth Functions Effectively
Masaaki Imaizumi (The Institute of Statistical Mathematics)
Kenji Fukumizu (The Institute of Statistical Mathematics)
2. On low-dimensional piecewise linear support estimation
Kentaro Minami (University of Tokyo)
3. Sparse Modeling with Uncorrelated Variables
Masaaki Takada (The Graduate University for Advanced Studies)
Taiji Suzuki (University of Tokyo) Hironori Fujisawa (The Institute of Statistical Mathematics)
4. Monotone shrinkage of correlation matrices for sparsity
Kei Kobayashi (Keio University)
5. A Generalization of FA and PCA Which Includes Them as Special “Sparse” Cases
Kohei Adachi (Osaka University)
6. A quadratic classifier for high-dimensional data under the strongly spiked eigenvalue model
Aki Ishii (Tokyo University of Science)
Kazuyoshi Yata (University of Tsukuba) Makoto Aoshima (University of Tsukuba)

F会場 (5334 教室) 15:30~17:30 統計理論一般

座長: 濱田 悦生 (大阪大)

1. 指数型分布族における次元と変量
濱田 悦生 (大阪大)
2. データ量子モデルとその応用
池上 孝則 (東京大)
3. マラソン代表選考におけるフェアタイムの活用
池上 孝則 (東京大)
4. 距離による重みを用いた平均、回帰、内挿推定の最適化と頑健化
許士 達広 (北海学園大)
5. 連の検定と Non-overlapping template matching test を用いた暗号解読に関する検討
竹田 裕一 (神奈川工科大)
藤井 光昭 (中央大) 鎌倉 稔成 (中央大) 渡邊 則生 (中央大)

G会場 (5335 教室) 15:30~17:30 コンペティションセッション (5)

座長: 山本 英晴 (中外製薬 (株))

1. Biased sampling での母集団モーメントや母数の推定
清水 祐弥 (慶應義塾大)
星野 崇宏 (慶應義塾大)
2. 不均一性をもつポアソン分布の母数の同時推定
羽村 靖之 (東京大)
久保川 達也 (東京大)
3. 間引きデータに基づくエルゴード的拡散過程のハイブリッド型推定法
貝野 友祐 (大阪大)
内田 雅之 (大阪大)
4. 因子分析の幾何構造を利用したパラメータ推定
奥戸 道子 (東京大)
駒木 文保 (東京大)
5. 説明変数と相関構造を同時に選択した場合の一般化推定方程式法による予測について
佐藤 倫治 (広島大)
伊藤 ゆり (大阪医科大) 福井 敬祐 (大阪医科大)

————— 9月12日 (水) (Sep. 12, Wed.) 10:00~12:00 —————

A会場 (5534 教室) 10:00~12:00 (03) 応用統計学会企画セッション「統計的因果推論—基本的なアイデアから最近の発展まで—」

オーガナイザー: 黒木 学 (横浜国立大)

座長: 黒木 学 (横浜国立大)

1. 因果探索、予測、そして制御
清水 昌平 (滋賀大)
2. TMLE の理論と応用
田栗 正隆 (横浜市立大)
3. 因果の量的な/質的な議論のための“GUI”: バックドア基準の入門とその使用例
林 岳彦 (国立環境研究所)

B会場 (5533 教室) 10:00~12:00 (17) 地震ビッグデータ解析の最前線

オーガナイザー: 長尾 大道 (東京大)

加藤 愛太郎 (東京大)

矢野 恵佑 (東京大)

座長: 長尾 大道 (東京大)

矢野 恵佑 (東京大)

1. 超多点化する観測点を用いた地震研究
平田 直 (東京大)

2. ベイズ推定を用いた地震観測データの即時解析と地震カタログへの適用
溜瀧 功史 (気象庁)
3. 防災科研 Hi-net の 20 年 : スロー地震の発見とモニタリング
汐見 勝彦 (防災科学技術研究所)
浅野 陽一 (防災科学技術研究所) 松澤 孝紀 (防災科学技術研究所)
4. 地震データのベイズモデリング
駒木 文保 (東京大)

C会場 (5233 教室) 10:00~12:00 経済・経営統計 (2)

座長: 瀧本 太郎 (九州大)

1. Measures of time-series interdependence: Evidence in US macroeconomic data
瀧本 太郎 (九州大)
細谷 雄三 (東北大)
2. ネット通販価格の取集及び価格指数の作成に関する分析
武井 大 (総務省)
今川 孝博 (総務省)
3. 配当金支払金額の探索的データ解析
柳 麻衣 (関西学院大)
阪 智香 (関西学院大) 地道 正行 (関西学院大)
4. The gender wage differentials in Japan: Evidence from micro data
植松 真緒 (横浜市立大)
中園 善行 (横浜市立大)
5. 探索的財務ビッグデータ解析
地道 正行 (関西学院大)
阪 智香 (関西学院大) 宮本 大輔 (奈良先端科学技術大) 永田 修一 (関西学院大)
6. The Formation of Inflation Expectations: Micro-data Evidence from Japan
菊池 淳一 (横浜市立大)
中園 善行 (横浜市立大)

D会場 (5234 教室) 10:00~12:00 多変量解析 (2)

座長: 松井 秀俊 (滋賀大)

1. 経時測定データに基づく栽培作物予測モデルの構築
松井 秀俊 (滋賀大)
持田 恵一 (理化学研究所)
2. ジョイントモデリングに基づく多変量関数クラスタリングと気象データへの応用
三角 俊裕 (横浜市立大)
松井 秀俊 (滋賀大) 小西 貞則 (中央大)
3. 関数データに対する部分空間クラスタリング法とその性質
寺田 吉彦 (大阪大, 理化学研究所)
山本 倫生 (岡山大)
4. 階層尤度に基づく経時測定データと二値アウトカムデータに対するジョイントモデリング
三角 俊裕 (横浜市立大)
5. 関連ベクターマシンに基づく不連続な非線形回帰モデリングと多次元への拡張
松田 和己 (中央大)
小西 貞則 (中央大)
6. 再生核ヒルベルト空間における正規性の検定の非正規性の下での挙動
牧草 夏実 (島根大)
内藤 貴太 (島根大)

E会場 (5333 教室) 10:00~12:00 (09) 2018 CSA-KSS-JSS Joint International Sessions (1): Machine Learning

Organizer: Yasuhiro Omori (University of Tokyo)

Chair: Woncheol Jang (Seoul National University)

1. Easily parallelizable and distributable class of algorithms for structured sparsity, with optimal acceleration
Joong-Ho Won (Seoul National University)
2. Causal inference and mechanism investigation under time-varying system
Sheng-Hsuan Lin (National Chiao Tung University)
3. Generalization error analysis of deep learning: avoiding curse of dimensionality and practical application
Taiji Suzuki (University of Tokyo)

F会場 (5334 教室) 10:00~12:00 マーケティング

座長: 佐藤 忠彦 (筑波大)

1. ソーシャルメディアの新製品普及とアクセレーション効果
李 銀星 (東北大)
照井 伸彦 (東北大)
2. 異質性を考慮した見かけ上独立なポアソン回帰モデルによる市場反応分析
青柳 憲治 (筑波大)
佐藤 忠彦 (筑波大)
3. 伝統工芸品の感性評価に関する構造異質性の解析
領家 美奈 (筑波大)
佐藤 忠彦 (筑波大)
4. 時変係数分布ラグモデルによる市場反応分析
井上 友彦 (日産自動車 (株))
佐藤 忠彦 (筑波大)

5. 健康ヨーグルト購入意向に影響する要因分析

山田 紗弥 (東海大)
朝日 弓未 (東海大)

G会場 (5335 教室) 10:00~12:00 ノンパラメトリック解析

座長: 五十嵐 岳 (筑波大)

1. ベータカーネルを用いた密度比の直接型推定量について
五十嵐 岳 (筑波大)
2. 無限隠れマルコフモデルによるバスケットボールの戦術分析
竹原 大翼 (慶應義塾大)
小林 景 (慶應義塾大)
3. 非対称カーネル密度推定量のバイアス修正の再考について
柿沢 佳秀 (北海道大)
五十嵐 岳 (筑波大)
4. 複雑ネットワーク成長メカニズムにおける優先的選択性と推移性のノンパラメトリック同時推定
井上 雅章 (京都大, 理化学研究所)
Pham Thong (理化学研究所) 下平 英寿 (京都大, 理化学研究所)
5. 角度データのための扇形ヒストグラムの漸近的性質
鶴田 靖人 (和歌山県)
寒河江 雅彦 (金沢大)
6. ノンパラメトリックなハザード比推定のバイアス修正について
森山 卓 (九州大)
前園 宜彦 (九州大)

H会場 (5336 教室) 10:00~12:00 分布論

座長: 星野 伸明 (金沢大)

1. Rejection Sampling from the Quasi-Multinomial Distribution
Nobuaki Hoshino (金沢大)
2. A direct sampler from A-hypergeometric distributions
Shuhei Mano (統計数理研究所)
Nobuki Takayama (神戸大)
3. 位置尺度分布族における principal points のある種の共変性の下での最適な推定量
松浦 峻 (慶應義塾大)
倉田 博史 (東京大)
4. 多変量歪正規分布における単純なアルゴリズムによるパラメータ推定
阿部 俊弘 (南山大)
藤澤 洋徳 (統計数理研究所)
5. Ewens 標本抽出公式の分割の個数の分布への二項分布に基づく近似
大和 元 (鹿児島大)

————— 9月12日(水)(Sep. 12, Wed.) 13:00~15:00 —————

A会場 (5534 教室) 13:00~15:00 (06) 大学及び大学院におけるデータサイエンス教育

オーガナイザー: 竹村 彰通 (滋賀大)

座長: 田栗 正章 (千葉大, 大学入試センター)

1. 滋賀大学のデータサイエンス研究科構想について
竹村 彰通 (滋賀大)
2. 横浜市大におけるデータサイエンス教育
岩崎 学 (横浜市立大)
3. Current Status of extended JINSE
Yasuto Yoshizoe (青山学院大)
4. 統計的センスとリテラシー教育
出張 勝也 ((株)オデッセイコミュニケーションズ)
5. 分析前工程におけるデータ研磨スキルの重要性とその体系的な教育プログラムの開発
大里 隆也 ((株)帝国データバンク)
菊川 康彬 ((株)帝国データバンク) 保科 架風 (滋賀大)
6. 東京大学の統計データサイエンス教育及び6大学コンソーシアムの取り組みについて
丸山 祐造 (東京大)

B会場 (5533 教室) 13:00~15:00 (01) 若手向けセッション: 研究者への道

オーガナイザー: 藤澤 洋徳 (統計数理研究所)

酒折 文武 (中央大)

座長: 藤澤 洋徳 (統計数理研究所)

1. バイオインフォマティクスはいかがですか?
井元 清哉 (東京大)
2. 統計学の社会科学での意義とニーズ、今後
星野 崇宏 (慶應義塾大)
3. 統計学と機械学習、そして人工知能
鈴木 大慈 (東京大)
4. パネルディスカッション

C会場 (5233 教室) 13:00~15:00 (07) アクチュアリアル・サイエンスと統計的諸問題

オーガナイザー: 清水 泰隆 (早稲田大)

座長: 清水 泰隆 (早稲田大)

1. データサイエンスとの出会いが保険数理にもたらす変化
渡辺 重男 (あいおいニッセイ同和損害保険)
2. アクチュアリーとデータサイエンス
藤澤 陽介 (スイス再保険)
3. ジェロントロジカル・アクチュアリーの新展開
田中 周二 (日本大)
4. 一般化 fused lasso を用いたクラス料率の自動セグメンテーション
Shunichi Nomura (統計数理研究所)
5. 局所定常 Hawkes 過程のグラフによる可視化
白石 博 (慶應義塾大)
宇野 大我 (慶應義塾大) 泉澤 佑 (慶應義塾大) 蛭川 潤一 (新潟大)

D会場 (5234 教室) 13:00~15:00 多変量解析 (3)

座長: 栗木 哲 (統計数理研究所)

1. クロネッカー積共分散構造の最尤推定量の存在・非存在 — あるテンソルランク最小化問題
栗木 哲 (統計数理研究所)
Mathias Drton (University of Washington)
2. ウィンシャート行列と正規ベクトルの積について
米永 航志朗 (北海道大)
鈴木 晶夫 (北海道大)
3. 自然パラメータを用いた情報量及び交差検証規準の漸近バイアスの導出
小笠原 春彦 (小樽商科大)
4. 一様共分散構造をもつ単調欠測データの下での平行性仮説検定と水準差について
佐伯 悠一郎 (東京理科大)
八木 文香 (東京理科大) 瀬尾 隆 (東京理科大) 百武 弘登 (防衛大)
5. A note on estimation of the shape of density level sets of star-shaped distributions
紙屋 英彦 (大阪経済大)

E会場 (5333 教室) 13:00~15:00 (10) 2018 CSA-KSS-JSS Joint International Sessions (2): Bayesian Analysis

Organizer: Yasuhiro Omori (University of Tokyo)

Chair: Ray-Bing Chen (National Cheng Kung University)

1. Nonparametric Bayesian multivariate meta-regression with functional meta-predictor: an application in environmental epidemiology
Yeongseung Chung (Korea Advanced Institute of Science and Technology)
2. Bayesian Inference of Markov Switching Integer-valued GARCH Models with Applications
Cathy W. S. Chen (Feng Chia University)
3. On-line analysis of count-valued time series by dynamic discount factors
Kaoru Irie (University of Tokyo)
Christopher Glynn (University of New Hampshire) Tevfik Aktekin (University of New Hampshire)

F会場 (5334 教室) 13:00~15:00 モデル選択

座長: 寺田 吉彦 (大阪大)

1. ロバスト関連ベクター回帰モデルにおける予測情報量規準
松田 和己 (中央大)
川野 秀一 (電気通信大) 小西 貞則 (中央大)
2. マルチスケール・ブートストラップによるモデル選択後の selective inference
寺田 吉彦 (大阪大)
下平 英寿 (京大, 理化学研究所)
3. スパース推定に対する条件付き AIC の導出
小松 慧 (九州大)
二宮 嘉行 (統計数理研究所)
4. 一様共分散構造をもつ成長曲線モデルのモデル選択規準について
榎本 理恵 (成蹊大)
5. 多変量回帰分析や判別分析などにおける新たな変数選択法の提案
櫻井 哲朗 (諏訪東京理科大)
藤越 康祝 (広島大)
6. 単調欠測データをもつ成長曲線モデルに関する AIC 型選択規準
八木 文香 (東京理科大)
瀬尾 隆 (東京理科大) 藤越 康祝 (広島大)

G会場 (5335 教室) 13:00~15:00 ベイズ統計

座長: 國濱 剛 (関西学院大)

1. Bayesian analysis of verbal autopsy data with high dimensional mixed-scale variables
Tsuyoshi Kuniyama (関西学院大)
2. 集計 POS データを用いたランダム係数ロジットモデルによるベイズ推定
近藤 文代 (筑波大)
武村 敦 ((株) インテージ)
3. 複数箇所のがん組織ゲノムデータを利用し高精度な体細胞変異検出を行う階層ベイズモデルの開発
森山 卓也 (東京大)
山口 類 (東京大) 井元 清哉 (東京大)

4. 母集団情報を利用した欠測を含む操作変数への対処
加藤 諒 (神戸大)
星野 崇宏 (慶應義塾大)
5. 複数のポアソン分布の平均値の経験ベイズ推定における対数変換を用いた工夫
小椋 透 (三重大学)
柳本 武美 (統計数理研究所)
6. オッズ比のマッチング事前分布の比較
廣瀬 善大 (北海道大)

H会場 (5336 教室) 13:00~15:00 分割表・統計理論一般

座長: 種市 信裕 (北海道教育大)

1. 多次元分割表の完全独立性検定における変換統計量の性能について
種市 信裕 (北海道教育大)
関谷 祐里 (北海道教育大) 外山 淳 (数学利用研究所)
2. 多変量正規 k 標本問題における総平均の方向へ縮小するベイズミニマックス推定量
今井 凌 (東京大)
久保川 達也 (東京大)
3. K 個の 2×2 分割表におけるオッズ比の傾向性検定
広津 千尋 (明星大)
鶴田 陽和 (東京都健康長寿医療センター研究所)
4. 無視できない欠測における 2×2 分割表に対する対称性の検定
伊井 裕亮 (東京理科大)
田畑 耕治 (東京理科大) 西山 貴弘 (専修大)
5. 順序カテゴリ正方分割表における一般化周辺非同等性
藤澤 健吾 (東京理科大)
田畑 耕治 (東京理科大)

————— 9月12日(水) (Sep. 12, Wed.) 15:30~17:30 —————

A会場 (5534 教室) 15:30~17:30 特別企画セッション「データサイエンスの展望」

オーガナイザー: 統計関連学会連合大会組織委員会

栗原 考次 (組織委員長, 岡山大)
汪 金芳 (プログラム委員長, 横浜市立大)
鎌倉 稔成 (実行委員長, 中央大)
笛田 薫 (運営委員長, 滋賀大)

座長: 栗原 考次 (統計関連学会連合大会組織委員長, 岡山大)

指定討論者: 樋口 知之 (統計数理研究所)

岩崎 学 (横浜市立大)

1. データサイエンスの展開への期待
有川 節夫 (放送大学学園)
2. データサイエンス学部卒業生の人材像
竹村 彰通 (滋賀大)
3. 情報・システム研究機構におけるデータサイエンス推進の取組について
藤井 良一 (情報・システム研究機構)
4. 公的統計分野におけるデータサイエンス力強化支援の取り組み
樫 広計 (統計センター)
5. AI/IoT時代のデータサイエンティストの役割
草野 隆史 ((株)ブレインパッド)

C会場 (5233 教室) 15:30~17:30 情報幾何とベイズ統計

座長: 江口 真透 (統計数理研究所)

1. 異なるモデルの尤度関数の結合
江口 真透 (統計数理研究所)
竹之内 高志 (はこだて未来大)
2. one-step estimator による漸近的に有効な推定量構成
松本 和也 (東京大)
駒木 文保 (東京大)
3. Inequalities for minimax R, R
Keisuke Yano (東京大)
4. 順序統計量に対する事後予測分布の優越性評価
西 航平 (東京理科大)
黒沢 健 (東京理科大)
5. 量子ビット系における無情報事前分布と最適施設配置問題
田中 冬彦 (大阪大)
6. 形状事前分布を利用した頑健な点群レジストレーション手法の開発
広瀬 修 (金沢大)

D会場 (5234 教室) 15:30~17:30 多変量解析(4)

座長: 永井 勇 (中京大)

1. Sparse Group Lasso を用いた GMANOVA モデルの変数選択
永井 勇 (中京大)

- 小田 凌也 (広島大) 柳原 宏和 (広島大)
- 柔軟で反復計算を減らした精度行列の縮小推定法の提案とその特徴
永井 勇 (中京大)
 - Kullback-Leibler 情報量に基づく Alternating Direction Method of Multipliers による精度行列のスパース推定
上田 勇祐 (九州大)
西井 龍映 (九州大) 江田 智尊 (九州大)
 - Group Lasso による Fuzzy c-means クラスタリングの変数選択
宇野 光平 (大阪大)
 - 回帰モデルにおける補助変数を活用した推定精度の向上
前田 篤刀 (京都大)
伊森 晋平 (広島大, 理化学研究所) 下平 英寿 (京都大, 理化学研究所)
 - 一般化エネルギー関数に基づくクラスター分析
小森 理 (成蹊大)
江口 真透 (統計数理研究所)

E会場 (5333 教室) 15:30~17:30 (11) 2018 CSA-KSS-JSS Joint International Sessions (3): High Dimensional Analysis

Organizer: Yasuhiro Omori (University of Tokyo)

Chair: Yasuhiro Omori (University of Tokyo)

- Structured Volatility Matrix Estimation for Non-synchronized High-frequency Financial Data
Dongkyu Kim (Korea Advanced Institute of Science and Technology)
- Spectral statistics of large dimensional Spearman's rank correlation matrix and its application
Lin Liang-Chin (National Cheng Kung University)
- Robust and sparse Gaussian graphical modelling under cell-wise contamination
Shota Katayama (Tokyo Institute of Technology)
Hironori Fujisawa (The Institute of Statistical Mathematics) Mathias Drton (University of Washington)

F会場 (5334 教室) 15:30~17:30 統計教育

座長: 伊原 一 (統計センター)

- 一般用マイクロデータ就業構造基本調査版 (仮) ~擬似標本データによる統計演習例~
伊原 一 (統計センター)
北林 三就 (統計センター) 滝澤 有美 (総務省)
- 大学教養教育における統計教育に対する態度の変化
藤井 良宜 (宮崎大)
大桑 良彰 (宮崎大) 撫 年浩 (宮崎大)
- 回帰分析における整合性評価とデータ分割
田中 浩光 (愛知学院大)
- 高等学校における統計教育で育成すべき統計スキルの分類の提案
光永 文彦 (西大和学園中学校・高等学校)
- 被ばく・被災関連資料に対する統計的テキスト解析について
佐藤 健一 (広島大)
- 自記式調査における複数回答方式の諸問題
土屋 隆裕 (横浜市立大)
富田 尚希 (東北大)

———— 9月12日 (水) (Sep. 12, Wed.) 表彰式・懇親会 ————

B会場 (5533 教室) 17:40~18:10 コンペティションセッション表彰式

懇親会 東京ドームホテル B1F 「シンシア」 18:45~20:45

———— 9月13日 (木) (Sep. 13, Thu.) 10:00~12:00 ————

A会場 (5534 教室) 10:00~12:00 (14) 日本計算機統計学会 企画セッション「動き出した医療ビッグデータの現状と将来を探る」

オーガナイザー: 田澤 司 ((株) パーキンエルマー・ジャパン)

松井 秀俊 (滋賀大)

座長: 渡辺 敏彦 (日本計算機統計学会)

- 医療リアルワールドデータベースの現状と利活用
大江 和彦 (東京大)
- 次世代医療基盤法とその先の未来像
山田 協 (内閣官房)
- 医療ビッグデータを解析できる人材の育成
小出 大介 (東京大)
松山 裕 (東京大)
- 医療リアルワールドデータを活用した医薬品安全性評価
宇山 佳明 (医薬品医療機器総合機構)
- ビッグデータとモデルの関係性について
水田 正弘 (北海道大)
- 医療ビッグデータの分析と活用のためのシステム環境

田澤 司 ((株) パーキンエルマージャパン)

C会場 (5233 教室) 10:00~12:00 (20) アジアの公的ミクロ統計の活用 (1)

オーガナイザー: 馬場 康維 (統計数理研究所)

座長: 馬場 康維 (統計数理研究所)

1. 世界的所得分配の不平等
吉田 建夫 (岡山大)
2. カンボジア社会経済調査を用いた地域格差の空間分析
久保田 貴文 (多摩大)
3. 国際公的ミクロ統計データベースと消費統計
古田 裕繁 ((公財) 統計情報研究開発センター)
4. わが国における保有不動産・金融資産と就業状況に関する実証分析-居住地情報に着目して-
伊藤 伸介 (中央大)
出島 敬久 (上智大) 村田 磨理子 ((公財) 統計情報研究開発センター)

D会場 (5234 教室) 10:00~12:00 機械学習 (1)

座長: 二反田 篤史 (東京大)

1. 確率的勾配降下法による期待識別誤差の線形収束性
二反田 篤史 (東京大)
鈴木 大慈 (東京大)
2. 2次元アニメーション制作における中割り自動化のためのベクタ形式画像の対応づけ
童 祺俊 (慶應義塾大)
小林 景 (慶應義塾大)
3. 風力数値予報の時変係数回帰モデルによる補正
荒木 貴光 (筑波大)
日下 博幸 (筑波大) 池田 亮作 (東京都環境科学研究所)
4. 高次元ベイズ線形モデルにおける confidence region estimation を用いた回帰係数の同定のためのアクティブラーニング
稲津 佑 (理化学研究所)
烏山 昌幸 (名古屋工業大, JST, 物質材料研究機構) 井上 圭一 (東京大) 神取 秀樹 (名古屋工業大) 竹内 一郎 (名古屋工業大, 理化学研究所, 物質材料研究機構)
5. 変数選択を用いた高次元 2 次判別方式について
矢田 和善 (筑波大)
青嶋 誠 (筑波大)
6. Selective Inference under the Local Alternative
梅津 佑太 (名古屋工業大)
竹内 一郎 (名古屋工業大)

E会場 (5333 教室) 10:00~12:00 English Session (4): Medical Statistics and Biostatistics

Chair: Ryuji Uozumi (Kyoto University)

1. Use of external information for assessing efficacy equivalence in biosimilar clinical trials
Ryuji Uozumi (Kyoto University)
Shinjo Yada (A2 Healthcare)
2. Bartlett-type corrections for the confidence interval of a treatment effect of the multivariate random effects meta-analysis model via analytical approach
Masahiro Kojima (Kyowa Hakko Kirin)
3. The impact of unobserved heterogeneity and competing risks with shared frailty in radiation risk assessment
Kyoji Furukawa (Kurume University)
4. Modelling life history under varying temperature conditions
Hideyasu Shimadzu (Loughborough University)
5. Sufficient dimension reduction via random-partitions for the large-p-small-n problem
Hung Hung (National Taiwan University)
6. Stochastic Variational Inference of Mixture Models in Phylogenetics
Dang Tung (University of Tokyo)

F会場 (5334 教室) 10:00~12:00 教育・心理統計

座長: 小川 健 (専修大)

1. 4 件法のアンケート調査における Brunner-Munzel 検定の活用
小川 健 (専修大)
2. 高等教育中途退学が就業形態や賃金に与える影響-ベイジアンネットワークを用いた分析-
池本 駿 (慶應義塾大)
鈴木 秀男 (慶應義塾大)
3. ベイジアンネットワークを用いた日本の都市在住高齢者の well-being と社会・地域の諸要因との因果関係分析
高澤 良輔 (慶應義塾大)
鈴木 秀男 (慶應義塾大) 高山 緑 (慶應義塾大)
4. 個の身体性と思考性からの群衆および連携への投影
木下 博之 (経済総合分析 (株))
5. 日本商業演劇の上演回数に関する長期時系列データ整備
坂部 裕美子 ((公財) 統計情報研究開発センター)
6. 「AI・ロボット社会」における深層学習分析 (ディープ・ラーニング)・自律型 AI が引き起こす問題と法的対処の不備-私たちは本当に AI を使いこなせるか?-
浅野 美代子 (大東文化大)

G会場 (5335 教室) 10:00~12:00 多変量解析 (5)

座長：清水 信夫（統計数理研究所）

1. 集約的シンボリックデータの変数選択
清水 信夫（統計数理研究所）
中野 純司（統計数理研究所） 山本 由和（徳島文理大）
2. ETAS モデルの発震機構における拡張
Eri Maita（総合研究大学院大）
Jiangcang Zhuang（統計数理研究所）
3. Tensor-train 分解アルゴリズムによる高次テンソル解析：薬物応答遺伝子発現データからの創薬
岩田 通夫（九州工業大）
Yuan Longhao（理化学研究所） Zhao Qibin（理化学研究所） 田部井 靖生（理化学研究所） 山西 芳裕（九州工業大）
4. 位相的データ解析を応用した医薬品テキスト情報からの特徴抽出のアプローチ
北西 由武（塩野義製薬（株））
5. 地震マグニチュード系列の予測と検証
尾形 良彦（東京大）

H 会場（5336 教室）10:00～12:00 漸近理論（1）

座長：増田 弘毅（九州大）

1. Ornstein-Uhlenbeck 回帰モデル
増田 弘毅（九州大）
2. Asymptotic mixed normality of realized covariance in high-dimensions
Yuta Koike（東京大）
3. データ駆動型時間スケールを用いた Schwarz 型モデル評価
江口 翔一（大阪大）
増田 弘毅（九州大）
4. Nonparametric inference on compound Poisson-driven Ornstein-Uhlenbeck processes
Daisuke Kurisu（東京工業大）
5. 混合正規分布の均一性検定におけるベイズ検定統計量の漸近挙動
仮屋 夏樹（東京工業大）
渡辺 澄夫（東京工業大）

9 月 13 日（木）（Sep. 13, Thu.）13:00～15:00

A 会場（5534 教室）13:00～15:00（05）統計数理研究所医療健康データ科学研究センター「医療統計学のフロンティア」

オーガナイザー：伊藤 陽一（統計数理研究所）

田栗 正隆（横浜市立大）

野間 久史（統計数理研究所）

座長：伊藤 陽一（統計数理研究所）

田栗 正隆（横浜市立大）

1. 臨床試験における中間事象と principal stratification
田中 司朗（京都大）
2. マルチブロック成分法による脳画像解析
川口 淳（佐賀大）
3. 構造ネストモデルによる繰り返し治療の総合効果と直接効果の推定
篠崎 智大（東京大）
4. 変量効果モデルによるメタアナリシスの予測区間
長島 健悟（統計数理研究所）
野間 久史（統計数理研究所）

C 会場（5233 教室）13:00～15:00（21）アジアの公的マイクロ統計の活用（2）

オーガナイザー：馬場 康維（統計数理研究所）

座長：菅 幹雄（法政大）

1. パーチャルな「共働き夫婦のみ世帯」の合成による世帯の規模のメリットの分析
菅 幹雄（法政大）
中谷 安男（法政大）
2. 住民意識調査分析への小地域集計の利用-防災に関する立川市町丁目別住民意識調査分析-
廣瀬 雅代（統計数理研究所）
朴 堯星（統計数理研究所） 土屋 隆裕（横浜市立大）
3. 農林水産統計における公的マイクロデータの高度利用
山口 幸三（京都大）
吉田 嘉雄（京都大） 中谷 朋昭（横浜市立大） 仙田 徹志（京都大）
4. 「国際マイクロ統計データベース」のさらなる拡充に向けて
岡本 基（情報・システム研究機構）
山下 智志（統計数理研究所）
5. 擬似マイクロデータ作成についての一考察
馬場 康維（統計数理研究所）

D 会場（5234 教室）13:00～15:00 機械学習（2）

座長：藤澤 洋徳（統計数理研究所）

1. 最適な半教師付学習
藤澤 洋徳（統計数理研究所）
川喜田 雅則（九州大）

2. 高次元カーネル主成分分析の漸近的性質とその応用
 中山 優吾 (筑波大)
 矢田 和善 (筑波大) 青嶋 誠 (筑波大)
3. ニューラルネットワークを用いた異種データのグラフ埋め込み
 奥野 彰文 (京都大, 理化学研究所)
 下平 英寿 (京都大, 理化学研究所)
4. ストリーミングデータを対象とした密度ベースクラスタリングに関する研究
 齋藤 勇太 (慶應義塾大)
 鈴木 秀男 (慶應義塾大)
5. 非凸な目的関数に対する確率的最適化
 川島 孝行 (総合研究大学院大)
 藤澤 洋徳 (統計数理研究所)
6. 機械学習を用いた有機分子の物性値予測モデルライブラリの作成とその予測
 山田 寛尚 (統計数理研究所)
 Stephen Wu (統計数理研究所) Chang Liu (物質・材料研究機構) 吉田 亮 (統計数理研究所)

E会場 (5333 教室) 13:00~15:00 English Session (5): Spatial Statistics and Nonparametrics

Chair: Kanta Naito (Shimane University)

1. On Nonparametric Estimation of Dilatation
 Kanta Naito (Shimane University)
2. Semi-parametric Estimation of Weighted Average Derivatives of Modal Regression
 Hirofumi Ohta (University of Tokyo)
3. Boundary-Free Estimators for Mean Residual Life Function by Logarithmic Transformation
 Fauzi Rizky Reza (Kyushu University)
 Yoshihiko Maesono (Kyushu University)
4. A semi-parametric spatiotemporal Hawkes-type point process model with periodic background for crime data
 Zhuang Jiancang (The Institute of Statistical Mathematics)
 Mateu Jorge (University Jaume I of Castellon, Castellon, Spain)
5. Modelling and forecasting three-dimensional-hypocentre seismicity in the Kanto region
 Guo Yicun (The Institute of Statistical Mathematics)
 Zhuang Jiancang (The Institute of Statistical Mathematics)
6. Maximum likelihood estimation of a common mean vector in the bivariate FGM copula model for meta-analysis
 Shih Jia-Han (National Central University, Taiwan)
 Chang Yuan-Tsung (Mejiro University) Yoshihiko Konno (Japan Women's University)
 Takeshi Emura (National Central University, Taiwan)

F会場 (5334 教室) 13:00~15:00 計算機統計

座長: 野村 昇 (高知大)

1. 自由度の小さな t 分布の三次元象限確率について
 野村 昇 (高知大)
2. パラメータ分割による不完全データフィッシャースコアリング法
 高井 啓二 (関西大)
3. 単回帰における予測推定量
 竹澤 邦夫 (農業・食品産業技術総合研究機構)
4. Characterizations of indicator functions for fractional factorial designs
 Satoshi Aoki (神戸大)
5. 相対誤差に基づく回帰モデルのロバスト推定
 廣瀬 慧 (九州大)
 増田 弘毅 (九州大)

G会場 (5335 教室) 13:00~15:00 データマイニング

座長: 和泉 志津恵 (滋賀大)

1. 経時的テキストデータにおける 2 値の共変量の効果の可視化
 和泉 志津恵 (滋賀大)
 富田 哲治 (県立広島大) 川野 徳幸 (広島大) 佐藤 健一 (広島大)
2. 汎用視覚化データ活用環境 TRAD
 柴田 里程 ((株) データサイエンスコンソーシアム, 慶應義塾大)
3. 分類構造に基づく異常検知手法
 小林 大悟 (筑波大)
 佐藤 美佳 (筑波大)
4. 最尤共クラスタリングによる二相対応関係の確率モデル化
 海老原 諒介 (群馬大)
 関 庸一 (群馬大)
5. インターネットテレビ局 AbemaTV における番組視聴データを用いたユーザー行動分析
 松田 和己 ((株) サイバーエージェント)
 和田 計也 ((株) サイバーエージェント) 福田 一郎 ((株) サイバーエージェント)
6. ムギの出穂日数からみる環境情報の影響の分析
 松井 秀俊 (滋賀大)
 持田 恵一 (理化学研究所) 佐藤 和広 (岡山大) 石井 誠 (岡山大)

H会場 (5336 教室) 13:00~15:00 漸近理論 (2)

座長: Taisuke Otsu (London School of Economics)

1. Jackknife, small bandwidth and high-dimensional asymptotics
Taisuke Otsu (London School of Economics)
Yukitoshi Matsushita (一橋大)
2. An improved confidence set for the break date of a single parameter
Daisuke Yamazaki (九州大)
3. 作用積分による法則収束の評価
竹内 宏行 (東京国際大)
4. The variable selection by the Dantzig selector for Cox's proportional hazards model
Kou Fujimori (早稲田大)
5. 非正規確率微分方程式モデルの係数誤特定下における推定理論
上原 悠禎 (統計数理研究所)